

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2019-13649(P2019-13649A)

【公開日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2019-004

【出願番号】特願2017-134701(P2017-134701)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月18日(2020.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

複数の発光手段と、

前記複数の発光手段それぞれと対応する複数の出力端子が設けられている出力ポートと

、  
前記複数の出力端子それぞれからの信号の出力を制御することにより、前記複数の発光手段を制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、複数の発光手段が発光している状態で遊技の進行が不能化された特定状態に移行したときに、該複数の発光手段のうちの一部の発光手段の発光を維持するよう前記信号の出力を制御し、該一部の発光手段以外の2以上の発光手段の発光が停止するよう前記信号の出力を制御し、

複数の発光手段は、遊技者による第1操作が有効である旨を示唆する第1発光手段と、  
技者による第2操作が有効である旨を示唆する第2発光手段とを含み、

前記2以上の発光手段には、前記第1発光手段と前記第2発光手段が含まれ、

前記2以上の発光手段と対応する出力端子それぞれは隣接して設けられている、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 遊技を行うことが可能な遊技機(たとえば、スロットマシン1)であって、  
複数の発光手段(たとえば、図3に示す第1DG群のDG5に示す各LED)と、

前記複数の発光手段それぞれと対応する複数の出力端子(たとえば、出力端子D0~D6)が設けられている出力ポート(たとえば、第1出力ポート61)と、

前記複数の出力端子それぞれからの信号の出力を制御することにより、前記複数の発光手段を制御する制御手段(たとえば、メインCPU41a)とを備え、

前記制御手段は、複数の発光手段が発光している状態で遊技の進行が不能化された特定状態（たとえば、エラー状態または設定確認状態）に移行したときに、該複数の発光手段のうちの一部の発光手段（たとえば、図6（C）に示すB E T L E D、リプレイ中L E D、有利区間L E D）の発光を維持するように前記信号の出力を制御し、該一部の発光手段以外の2以上の発光手段（たとえば、図6（D）に示す投入要求L E Dおよびスタート有効L E D）の発光が停止するように前記信号の出力を制御し、

複数の発光手段は、遊技者による第1操作が有効である旨を示唆する第1発光手段と、  
技者による第2操作が有効である旨を示唆する第2発光手段とを含み、

前記2以上の発光手段には、前記第1発光手段と前記第2発光手段が含まれ、

前記2以上の発光手段と対応する出力端子それぞれは隣接して設けられている（たとえば、図3の第1出力ポート61に示すように、スタート有効L E Dに対応する出力端子D1と、投入要求L E Dに対応する出力端子D6とは隣接している）。